Patent number:

JP1166281

Publication date:

1989-06-30

Inventor:

KURIYAMA RYOICHI

Applicant:

TOKYO SHIBAURA ELECTRIC CO; TOSHIBA INTELLIGENT TECH

Classification: - international:

B42D15/02; G06F12/00; G06K19/00; G06K19/07; B42D15/02;

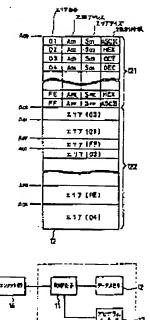
G06F12/00; G06K19/00; G06K19/07; (IPC1-7): B42D15/02; G06K19/00

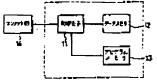
Application number: JP19870325936 19871223 Priority number(s): JP19870325936 19871223

Report a data error here

Abstract of JP1166281

PURPOSE: To eliminate the need for management of identifying information at the application side and to reduce the load on a portable electronic equipment by adding the identifying information to area defining information of an IC card to identify code information with which data are stored. CONSTITUTION:A data memory 12 is roughly divided into an area defining information area 121 and a data area 122. The area 121 stores the area defining information which defines the area 122 in plural parts. The defining information which defines the division of one area consists of an area number which defines a number intrinsic to an area, a head address which defines the position of the area, and an area size which defines the size of the area. At the same time, the identifying information is added to each area defining information to identify the code information with which the data is stored in an area defined by the area defining information. In such constitution of a memory, a reference is given to the corresponding identifying information when access is given to the memory to know the code information with which the relevant area is stored.





Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑲ 日本 閨 特 許 庁 (JP)

10 特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

平1-166281

@Int_CI_4

識別記号

庁内整理番号

母公開 平成1年(1989)6月30日

G 06 K 19/00 B 42 D 15/02

3 3 1

P-6711-5B J -8302-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4百)

の発明の名称

携带可能電子装置

创特 願 昭62-325936

昭62(1987)12月23日 御出 æ

四発 明

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 東芝インテリジェントテ

クノロジ株式会社内

⑪出 頣 ②出

株式会社東芝 東芝インテリジェント

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地 神奈川県川崎市幸区柳町70番地

テクノロジ株式会社

弁理士 鈴江

外2名

1. 発明の名称

四代 理

携带可能盘子鼓罩

2. 特許請求の範囲

(1)消去可能な不揮発性メモリと、この不輝 発性メモリに対してデータの統出しおよび書込み を行なうための制御郎を有し、選択的に外部から の入出力を行ない、かつ前記不揮発性メモリは少 なくとも2つのエリアに分割されていて、これら エリアのうち少なくとも1つはエリア定能情報エ リアで、このエリア定義情報エリアにエリア定義 情報を記述することにより、この記憶したエリア 定義情報によって前記分割された他のエリアを定 **森する携帯可能電子装置であって;**

前記エリア定義情報にそのエリア定義情報で定 茲されるエリアがどのようなコード情報でデータ が記憶されているかを識別可能な識別情報を付加 することを特徴とする携帯可能電子装置。

(2) 前記コード情報はASCII、HEX、 OCT、DECコードなどであることを特徴とす る特許請求の範囲第1項記録の携帯可能電子袋屋。

(3) 前記識別情報は前記エリア定義機報を記 性する既に付加されることを特徴とする特許額求 の範囲第1項記載の携帯可能電子装置。

(4) 前記識別情報は前記エリア定義情報を記 はした後に付加されることを特徴とする特許商水 の範囲第1項記載の携帯可能電子装置。

3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

本発明は、たとえば消去可能な不揮発性 リおよびCPUなどの制御素子を有するIC 積回路) チップを内蔵した、いわ と称される携帯可能電子装置に関す

(従来の技術)

最近、新たな携帯可能なデータ記憶媒体とし て、EEPROMなどの消去可能な不揮発性メモ りおよびCPUなどの制御索子を有するICチッ プを内壁したICカードが明発されている。この 粒のICカードは、内蔵する制御業子によって内

-505-

限するメモリをアクセスし、外部装置からの要求 に応じて必要なデータの入出力を行なうものであ x

さて、このようなICカードのメモリは、記憶 データの性格あるいは利用用途などに合せて複数 のエリアに分割定義され、そのエリアをアクセス 単位として運用されるようになっている。

そして、このように分割定義された各エリアには、記憶データの性格あるいは利用用途などに応じて扱い易いコード情報でデータが記憶される場合がある。したがって、このような場合、メモリの各エリアをアクセスすることによりデータ処理などを行なう際、メモリの各エリアがどのようなコード情報でデータが記憶されているかを識別する必要がある。

そこで、従来は、アプリケーション何で、メモリの各エリアがどのようなコード情報でデータが記憶されているかを識別するための識別情報を記憶しておき、この識別情報に基づきどのようなコード情報で記憶されているかを識別するようにな

情報の管理が不要で、かつアプリケーション側の 負担を軽減することができる排帯可能電子装置を 提供することを目的とする。

[発明の構成]

(問題点を解決するための手段)

っている。

しかし、このようにアプリケーション例でメモリの各エリアがどのようなコード情報で記憶しておくかのは別情報を記憶しておく方法では、たとえばICカードの種類ごとに識別情報を記憶しておく必要があるので、アプリケーション例の負担が増加するなどの問題があった。

(発明が解決しようとする問題点)

本発明は、上記したようにアプリケーション
側でメモリの各エリアがどのようなコード情報を記憶はされているかを識別するための識別情報を記憶しておく方法では、アプリケーション側での識別情報の負担が増加するという問題点を解決すべくなるれたもので、アプリケーション側でメモリの名かを識別するための識別情報を記憶しておく必要がなくなるので、アプリケーション側での識別

(作用)

(実施例)

以下、本発明の一実施例について図面を参照 して説明する。

第3図は本発明に係る携帯可能電子装置としての I C カードが適用される、たとえばホームパンキングシステムあるいはショッピングシステムな

どの境末装置として用いられるカード取扱装置の構成例を示すものである。すなわち、この装置は、1 Cカード1をカードリーダ・ライタ2を介してCP Uなどからなる制御部3と接続可能にするとともに、制御部3にキーボード4、CR T ディスプレイ装置 5、プリンタ 6 およびフロッピィディスク装置 7 を接続して構成される。

リアサイズはSo₂ パイトであり、歳別情報は HPXコードであることを示している。

なお、上記機別情報は、エリア定義情報を費込む際に同時に普込んでもよく、あるいはエリア定義情報を客込んだ後に普込んでもよい。

このでできれている。 では、、このででからない。 では、このででからない。 では、このででからない。 では、このででからない。 では、このででからない。 では、このででからない。 では、このででからない。 では、このででは、からない。 では、このででは、からない。 では、からない。 で E E P R O M などの消去可能な不知発性メモリで 柄成されている。

データメモリ12は、たとえば第1回に示すよ うに、エリア定義情報エリア121とデータエリ ア122とに大きく二分されている。エリア定要 - 情報エリア 1 2 1 には、データエリア 1 2 2 を抜 数のエリアに分割定義するエリア定義情報が記憶 される。1つのエリアを分割定義するエリア定義 協報は、エリア固有の番号を定義するエリア番号、 データエリアにおけるエリアの位置を定義する先 **双アドレス、およびエリアの大きさを定義するエ** リアサイズからなっている。そして、各エリア定 義情報には、そのエリア定義情報によって定義さ れるエリアがどのようなコード情報でデータが 記憶されているかを識別するための識別情報が 付加されている。第1図の例では、たとえばエ リア [01] の先頭アドレスはAoi番地、エ リアサイズはSaiパイトであり、塩別情報は ASCIIコードであることを示している。また、 エリア 【02】の先頭アドレスはA。2 吞地、エ

[発明の効果]

以上詳述したように本発明によれば、アプリケーション側でメモリの各エリアがどのようなコード情報で記憶されているかを識別するための識別情報を記憶しておく必要がなくなるので、アプリケーション側での識別情報の管理が不要で、かってプリケーション側の負担を軽減することがでしまる排冊可能電子装置を提供できる。

4. 図面の簡単な登明

図は本発明の一実施例を説明するためのもので第1図はデータメモリ内の構成を示す図、第2図は「Cカードの構成を概略的に示すプロック図、第3図はカード収扱装置の構成を示すプロック図である。

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦

